

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：酒井 雄介 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

政府はロシア問題で生じる航空会社の負担を支援すべき！ ～渡辺周衆議院議員が航空連合の認識を踏まえ発言！～

3月2日(水)、航空連合政策議員フォーラム副会長の渡辺 周(わたなべ しゅう) 衆議院議員が、衆議院国土交通委員会で齊藤国土交通大臣に対し、政府の今後の対ロシア制裁措置が、欧州・日本路線の運航に与える影響を早期に把握、想定したうえで、本邦航空会社に対して国が様々な支援を実施するよう主張しました。



渡辺 周 (衆)
フォーラム副会長

- ・現在、**本邦航空会社の欧州路線はロシア上空を通過している**が、EUがロシア国籍機の領域内飛行を禁止しており、今後の日本政府の外交方針が重要となる。
- ・欧州路線は人的往来だけでなく、**ワクチン輸送など物流においても非常に重要な役割**を担っている。
- ・今後、本邦航空会社がロシア上空を通過しないとした場合、**代替ルートの設定は航空会社にとって新規路線開設並みの負担**となる。
- ・極めて厳しい経営状況にある本邦航空会社に対し、**国が今回生じる様々な負担への支援をおこなうべき**。

- ・G7をはじめとする関係各国と緊密に連携を取り、EUと日本との地理的状況の違いも踏まえながら、**政府全体で検討し、総合的に判断**していく。
- ・本邦航空会社とは必要な情報の共有に努めており、**物流に与える影響も考慮し、必要に応じて適切に対応**していきたい。



齊藤国交大臣